

# 広報 えびの

2

広報えびの 2月号  
2009.February  
No.508  
平成21年2月20日発行



【世界ジオパークの認定を目指して】P2～P3

## おらが霧島を世界の霧島へ

〈表紙写真〉1月14日に真幸小学校で行われた凧作り体験教室。

広報えびのはホームページでもご覧になれます。  
<http://www.city.ebino.lg.jp/>



世界ジオパークの認定を目指して

おらが霧島を

# 世界の霧島へ



霧島連山を中心に広がる宮崎、鹿児島両県の5市2町で構成される「環霧島会議」が中心となって、昨年10月に行われた会議で、「霧島ジオパーク推進連絡協議会」を設立しました。協議会では、霧島連山の2010年世界ジオパーク認定に向けて、今年中に日本ジオパーク委員会へ申請することを目指しています。

## ジオパークって何

ジオパークとは、科学的に見て特別に重要で貴重な、あるいは美しい地質遺産を含む一種の自然公園です。ユネスコを中心に2004年に設立された審査機関「世界ジオ

パークネットワーク（GGN、事務局：パリ）」が認定し、現在18か国57地域が登録されています。

ユネスコの世界遺産は保護を目的としています。ジオパークは自然遺産を保全するのはもちろん、その自然遺産を活用することも目的としています。そのため、自然遺産を自然科学の普及に利用することや、地質遺産を観光の対象とするジオツーリズム（自然を学びながら行う見学旅行）の実施などを通じて地域社会の活性化を目指します。

## 霧島の魅力

地質学が専門の鹿児島大学

の養成も必要です。また、霧島の自然遺産、文化遺産を使った活動実績も必要です。

「何よりも大切なのは、そこに住む地域の人々の霧島に対する思いです。霧島が持っている価値に気づき、そこに住む人たちが宣伝していく必要があります」と井村先生。行政、地域社会、民間が一体となった行動計画の必要性を訴えます。

環霧島会議の目標は、霧島山をキーワードに、市・町境や県境を越えて、環境、観光、防災、教育などの施策や事業について、知恵を出し合い、共通課題や目的に向かって協働すること。この目標は、ジオパーク登録に向けての取組みと同じと言えます。

市では、今後も環霧島会議の構成市町や両県と一体となって、ジオパーク登録に向けて取り組めます。市民の皆さんも、まずはジオパークとは何かを知り、日本の霧島から世界の霧島を目指す霧島連山の魅力をもっと学んでみてはいかがでしょうか。

■お問い合わせ先  
市企画政策課政策係  
☎0984-35-1111  
(内線321-322)

## 何よりも大切なのは地域の人たちの霧島に対する思いです

鹿児島大学理学部地球環境科学科  
准教授 理学博士

井村隆介(いむら・りゅうすけ)氏

1964年大阪府生まれ。鹿児島大学理学部卒業。通産省地質調査所〔現：(独)産業技術総合研究所〕を経て平成8年に鹿児島大学に赴任。鹿児島県土砂災害対策アドバイザー、霧島市ジオパークアドバイザー、霧島ジオパーク推進連絡協議会顧問。



## 霧島の魅力を世界へ

皆さんは「いつものようにして韓国岳ができたのか」と考えたことはありませんか。ジオパークの登録には、そんな疑問に答えるような看板やパンフレットの整備、ガイド

の井村隆介准教授は「霧島火山群は歴史も古く、日本地質百選にも選ばれています。また、天孫降臨の神話の地でもあり、ジオパークの資質は十分あります」と、霧島の価値を評価しています。

「世界ジオパーク登録」となれば、霧島連山の魅力が広く世界に発信されることになり、国内はもとより、海外観光客の増加も期待できます。

## ◎日本のジオパーク（世界ジオパークに登録申請中）



洞爺湖有珠山（北海道）／昭和19年～45年に有珠山麓の畑が火山活動により山になった。



糸魚川（新潟県）／糸静線断層露頭は日本を二つに分ける大断層、糸魚川静岡構造線。



島原半島（長崎県）／雲仙岳平成新山（茶色い岩山）と眉山（手前の緑の山）を空撮。

写真提供／日本ジオパーク委員会

霧島火山群は、30万年前に大噴火を起こした加久藤カルデラの南縁に誕生した火山です。大小20の成層火山があり、多くの火口湖や温泉をかかえており、九州の代表的な観光地となっています。

# ジオパーク Geopark

01

「平成21年新春地域・交通安全のつどい」を開催  
地域・交通安全に向けて団結



がんばろう三唱で団結を固めました。

平成21年新春地域・交通安全のつどいが、1月22日、市文化センターで行われました。これには、区長会や高齢者クラブ連合会など、24団体約140人が参加しました。つどいでは、えびの交通安全対策協議会長の宮崎市長が「安心・安全で住みよいえびの市をつくるためには、市民の皆さんの意識向上がなければなりません。皆さんと一緒に、なつて地域安全、交通安全に取り組んでいきたいもので

す」とあいさつ。警察署から市内の事件・事故の現状報告があった後、昨年9月に発足した「田の神の里」交通安全サポーターの活動報告、えびの警察署地域安全対策協議会の活動報告が行われました。交通安全サポーターの活動報告を行ったえびの高原ドライングスクール神田伊津男さんは「1月22日まで、約100件のお宅を訪問し、交通安全教育や事故の情報を提供しました。この活動を通じ

て、1件でも交通事故がなくなればと思います」と話していました。また、青色回転灯装備車(青パト)で地域のパトロールを行っているえびの警察署地域安全対策協議会の大城戸留夫会長は、「もし何かあった時にすぐにも声をかけてもらえるなど、青パト隊が身近なものとして感じてもらえるよう、皆さんとの連携を強化しながら努力したいと思います」と話していました。

■お問い合わせ先  
市総務課防災交通係 (内線 313・316)

02

「第18回人権を考える市民のつどい」を開催  
映画を見て人権を考えました



ハンセン病患者に対する差別について語る中山節夫監督。

「第18回人権を考える市民のつどい」が、1月25日、市文化センターで行われました。これは、人権・同和問題に対する市民の正しい理解と認識を高めてもらうために毎年行われているものです。同つどいには、市民など約450人が参加しました。つどいでは、映画「新・あつい壁」が上映されました。この映画は、ハンセン病患者に対する差別を描いたもので、上映前に、この映画の監督で

ある中山節夫さんは「今日の映画を見て、自分の内なる差別を問い正してほしいと思います。一人一人が『自分はどうか』と考え直す必要があると思います。私が子どものころ、ハンセン病になるくらいなら死んだ方がましだと思いい、自分が差別をしていることに気づかぬまま生きてきました。差別は私たちが変わらなないとなくなりません」と話していました。

ハンセン病とは、らい菌の感染によって起こる病気。主に皮膚や末梢神経が侵される病気ですが、感染力は非常に弱く、飲食や入浴などの日常生活で感染することはありません。現在では、すぐれた治療薬が開発され、確実に治せるようになっていきました。ホール外では、部落解放同盟宮崎県連合会北岡松支部の皆さんが、部落解放運動の活動資金を得るために藍染めの販売を行い、運動への理解と協力を呼びかけました。

■お問い合わせ先  
市総務課人権啓発室 (内線 350)

03

えびの市地域福祉推進大会を開催  
みんなで支え合う地域づくり



講演する住民福祉総合研究所長の木原孝久先生。

えびの市地域福祉推進大会が、2月6日、市文化センターで行われました。これは、介護や子育ての現状を知ってもらい、今後の地域福祉の在り方を考えてもらおうと初めて行われたもので、市民など約350人が参加しました。同大会ではまず、認知症高齢者の現状、在宅介護の現状、子どもの現状として、市の保健師など3人の方が「介護保険で手伝えるのは毎日の生活のほんの一部。そのすき間

を埋めてくれるのは地域ではないでしょうか」、「お互い気軽に声をかけ合えるような、そして子育て家庭に信頼されるようなおじさん、おばさんになる必要があるのではないのでしょうか」と問題提起を行いました。この後、これらの問題提起を踏まえて、住民福祉総合研究所の木原孝久所長が「住民流助け合い起こし」と題して講演を行いました。木原所長は「福祉は専門家の営み」

という考えから『あそこはヘルパーさんが来るから大丈夫』と住民が助け合いから手を引くことが多々あります。これは公助が共助を壊したと言えます。まずは共助、つまり、ご近所での助け合いが大切です。また、気になる人がよく見え、人脈もあり、気になる人にすぐ関わる『世話焼きさん』を活用することも大切です」と、近所での助け合いを推進する重要性を訴えました。

■お問い合わせ先  
市福祉事務所福祉係 (内線 261・266)

04

さらに利用しやすい市役所へ  
窓口利用時間を拡大します



試行的に窓口利用時間が拡大されるえびの市役所本庁。

3月下旬から4月上旬にかけて、転入・転出などの異動が多くなります。そこで市では、市民の皆さんが仕事帰りや休日でも住民異動届などの手続きができるように、市役所本庁の窓口利用時間を拡大します。ただし、今回は試行的な実施ですので、市役所本庁のみの拡大となります。【利用時間を拡大する期間】平成21年3月26日(木)～平成21年4月8日(水)

【拡大する時間】平日 午後5時～午後7時  
土・日曜日 午前8時30分～午後5時  
【期間中の取扱業務】  
◎市民課 転入、転出、転居、印鑑登録、戸籍の届出・証明書の発行(戸籍、住民票、印鑑証明)・住基カードの発行申請・国民年金保険料免除の申請・学生納付特例の申請・国民年金の資格取得の届出・年金受給者の住所や年金振込口座の変更・新入学通知作成及び発行業務

◎健康保険課 国民健康保険の資格取得及び喪失の届出・後期高齢者医療の資格取得及び喪失の届出・介護保険の資格取得及び喪失の届出  
◎税務課 証明書の発行(納税証明・所得証明・資産証明)  
◎福祉事務所 児童手当関係の手続き・乳幼児医療費助成の手続き  
※この拡大時間中は、各種相談業務(申告や納税等)は利用できませんのでご注意ください。

■お問い合わせ先  
市行政管理課行政管理係 (内線 317・319)





「地域のためにがんばります」と大城戸さん。

# 大城戸 留夫さん

## 地域の皆さんが 安心安全に暮らせるように

*Tomoo Oookido*  
おおきど・とめお / 76歳 / 京町区 / えびの警察署地域安全対策協議会長、京町駐在所連絡協議会長 / 川内川をこよなく愛し、川内川での魚釣りが趣味。

と ひ の の え

「地域の皆さんが、安心して安全に生活できるような地域社会をつくるために、微力ではありますが活動が続けたいですね」と話すのは、えびの警察署地域安全対策協議会長、京町駐在所連絡協議会長を務める大城戸留夫さん（京町区）です。

えびの警察署地域安全対策協議会は、昨年7月5日に、青色回転灯装備車で地域を巡回する「えびの市青パト隊」を結成。これは、子どもの見守りや身近な犯罪被害の防止などにつなげようと結成されたものです。現在は、飯野駅前交番連絡協議会と京町駐在所

連絡協議会が、それぞれの地域で、子どもたちの下校時間帯などに青パトによる巡回を行っています。京町駐在所連絡協議会では、昨年10月17日に出発式を行いました。まだ活動はあまり知られていないようですが、巡回中、手を上げてくれ

る子どもたちもいるそうです。大城戸さんは「これからいろんな機会でも子どもたちと青パトの存在を知ってもらい、何かあった時にいつでも私たちに伝えるようにしていきたいですね」と話します。現在、京町駐在所連絡協議会では4台の青パトで週一回

交代で真幸地区を巡回していますが、これを8台に増やせると、週2回巡回することができそうです。大城戸さんは、地域の安心と安全を守るために、皆さんの力を貸してほしいと訴えています。皆さんの頼もしい活動に、これからも期待しています。

## がんばる！自治会

### 区民総力戦による地域づくり

Minamiokamoto

(南岡松自治公民館)



区民の皆さんと手作りの田の神さあ。さまざまな表情の田の神さあが迎えてくれます。

南岡松地区は宮崎県の最西端に位置しており、鹿児島県湧水町に接した、農業と酪農、和牛生産が主体の風光明媚で温泉も豊富にわき出る素晴らしい所です。真幸地区体育館を通り過ぎ橋を渡ると、南岡松地区田の神通り一丁目があります。大小120体ほどの田の神さあが来る人たちを迎えてくれます。その表情は、力強い顔、優しい顔、可愛らしい顔とさ

まざまです。休日になると、県内外から多くの人が写真撮影にこの通りを訪れます。また、公民館活動も盛んで、高齢者クラブ、子ども育成会、ボランティア婦人部、グラウンドゴルフ愛好会、カラオケ愛好会と、みんなで活動に取り組んでいます。今から41年前の昭和43年2月21日、えびの市をマグニチュード6.1の地震が襲い、これまで経験したことのない大地震にみんながおびえました。しかし区民は元氣を取り戻し、翌年の6月、さのぼりに合わせて、何か地域みんなが楽しむことを始めようと、「第1回分区分抗ミニバレー」のぼり大会を開催。以来、昨年で40回目を迎えました。内容を変えながら継続していますが、これからも地域全員で伝統ある行事を守っていき



南岡松自治公民館長 久木野一治さん  
Kazubaru Kukino

◎自公連だより

※自公連・・・「自治公民館連絡協議会」の略称。

◎まちづくりの条例市民研究会レポート

## みんなでつくろう！えびの市の「憲法」

今回は、意見を出し合い研究した結果をもとに条文化した作業内容を紹介。ここから、条文の一語一語を作り、議論していくことになりました。

研究会では、条例全体を四つの筋道で条文を作ることになりました。それは、①えびの市をどんなまちにしたいのか②それを実現するための各々の責務は何か③実現のための手法はどのようなものがあるか④この条例が守られるためにはどうすればよいか、です。

そこで、まず①について議論し、次のような条文を作りました。

- (まちづくりの基本的な方向)  
第〇条 えびの市のまちづくりの基本的な方向は、次の各号に示すとおりとし、市、市議会、市民、事業者等は、それぞれの役割と責務を認識し、行動するものとする。また、市のあらゆる施策は、これに沿ったものでなければならない。
- (1) 市民を個人として尊重し、命の重さを自覚・認識し、差別をなくすことで個性を大切にすること。
  - (2) 市民相互の健康、医療、福祉を守り、明るく活気に満ちた市民生活を営めるようにすること。
  - (3) 将来を担う子どもたちが健やかに育つ環境を作り、すばらしい教育ができる環境を作ること。
  - (4) 命をつなぐ「食」を守るために、

- 顔の見える地域の「食」と「農」を守り、育み、次世代へつなげること。
- (5) 母なる川内川を中心に、美しいえびのの自然を守り、調和のとれた産業振興で市政の発展をめざすこと。
  - (6) 人々の慣習や風習から伝統的なものまで、あらゆる有形・無形の文化を貴重な財産として捉え、保存し、次世代に伝えること。
  - (7) えびのに住む人々が、人種や地域を越え、お互いを理解し、共に助け合うこと。

今回は、みんなで出し合ったこの条文が、どのように議論され、内容の修正をしていったのかを紹介。

# まちのわだい

09'02 Ebino City Topics



## 新春コンサート大盛況

新春コンサートが、1月31日、市文化センターで行われました。コンサートは立ち見の客が出るほどの大にぎわい。市民など約580人も人が訪れました。コンサートでは、青島広志さん(ピアノ・お話)、赤星啓子さん(ソプラノ)、鶴川勝也さん(バリトン)を招いてのおしゃべりコンサート。オペラ、オペレッタ、日本の名曲を劇でつづりながら贈る、楽しいコンサートとなりました。また、会場に訪れた皆さんも歌ったりセリフを言ったりする場面もあり、出演者と観客の皆さんが一体となっていました。



大盛況だった新春コンサート。

## 児童が凧作りに挑戦

真幸小学校の5年生が、1月14日、凧作りに挑戦しました。これは、学校支援地域本部事業の一環で、地域住民が指導者となって学校教育を支援しようとした行われたもの。真幸地区の白坂重之さん、中西良治さん、嶋田昭宏さん、藤崎重信さんの凧作り名人4人が講師を務めました。児童たちは講師の手ほどきを受けて、竹ひごを組み合わせた和紙をはったりして凧を作っていました。1月25日には、グリーンパークえびので凧揚げ大会が行われ、児童たちは、作った凧を風に乗せて大空高く揚げていました。



凧作りを教わる真幸小の児童たち。

## 京町二日市に25万人

京町二日市が、1月31日、2月1日の2日間、京町温泉駅前通周辺で行われました。これは、南九州最大の買い物市として、大正9年から始まったもの。好天にも恵まれて、2日間で約25万人もの人が訪れました。歩行者天国となった通りには、食品や日用雑貨、陶器や刃物など、県内外から420店舗が軒を連ねました。通りを歩くと「いらっしやい、いらっしやい」と威勢のいい声が飛び交います。訪れた買い物客は、味見をしたり、掘り出し物はないかと品定めをしたりして、京町二日市を満喫していました。



今年も多くの人でにぎわった京町二日市。

## 男女ともに輝くまちを

男女共同参画セミナーが、1月17日、24日、31日の3回にわたって、国際交流センターで行われました。これは、男女の人権が尊重され、ともに輝くまちを目指そうと行われたものです。3回ともそれぞれ違うテーマで講座が行われ、市民は関心のある講座に参加。2回目の開催となった24日は、みやざき中央新聞編集長の水谷謙人氏を講師に招き、「女心と秋の空・男心と冬の空」と題して、女と男の心理学から、もう一度お互いを見つめ直し、思いやりと心と対等なパートナーシップについて考えました。



三つのテーマで行われた男女共同参画セミナー。

## 51チームえびのをスタート

第63回南九州駅伝競走大会が、2月1日に行われました。これには、高校や大学、実業団など51チームが出場。真幸地区体育館前をスタートし、都城市役所玄関前にゴールする7区間(61・25km)で争われました。宮崎市長のピストルの合図に、選手たちは一斉にスタート。スタート直後の京町地区では、京町二日市開催中もあり、多くの人たちが買い物止め、選手たちに旗を振りながら「がんばれ」と声援を送っていました。また、市内の国道沿いのいたる所で、市民の声援を送る姿がありました。



えびのをスタートした選手たち(京町地区)。

## 810点の出土品が並ぶ

1月27日から、市歴史民俗資料館で、企画展示「岡松地区遺跡発掘調査成果展」が開催されています。これは、平成16年度から平成18年度の3年間にわたって行われた岡松遺跡と天神免遺跡の発掘調査で出土した約16万点の中から、優品810点を選んで展示しているものです。展示してあるものは、古墳時代のものを中心に、縄文土器や弥生土器、石器や石製品などです。この展示は、3月22日(日)まで行われています。まだご覧になっていない市民の皆さん、ぜひご来館ください。



810点の出土品が並ぶ「岡松地区遺跡発掘調査成果展」。

## 郷土料理を学ぶ

ふるさと料理教室が、2月13日、市文化センターで行われました。これは郷土料理を学んでもらおうと行われたもので、全6回開催されます。3回目となったこの日は、市民19人が参加。郷土料理に詳しい迫田昭子さんの指導のもと、白菜の生春巻き風や味噌煮込みうどんなど3種類を作りました。迫田さんは「皆さん楽しそうにいきいきとしています。えびの市の郷土料理だけではありませんが、この教室を通してふるさと料理を知ってほしいですね」と話していました。



郷土料理に挑戦する参加者。

information

# お知らせ コーナー

## ・お知らせ・

### 上水道料金口座払込先が変わります

#### ゆうちょ銀行の口座払込先変更

平成 21 年 4 月 1 日から、ゆうちょ銀行の上水道料金口座払込先（えびの市水道課の口座）が変わります。これに伴って、平成 21 年 2 月 20 日（金）から 3 月 31 日（火）の間に、ゆうちょ銀行の口座振替手続きを行う場合は、市水道課経営管理係までご連絡ください。なお、現在ゆうちょ銀行口座振替をご利用の方については、手続きや連絡の必要はありません。

■お問い合わせ先  
市水道課経営管理係  
(内線 291)

### あなたのパソコンは感染していませんか

#### ボット駆除キャンペーン

近年、パソコンを悪用することを目的に作られた「ボット」と呼ばれるウイルスがインターネット上でまん延しています。このボットに感染すると、悪意を持った攻撃者が感染パソコンを遠隔操作し、パソコン内の情報や入力した ID、パスワード、クレジットカード番号等を盗み出し、不正利用されるなどの深刻な被害をもたらします。

ボットウイルスに感染しても目立った症状が出ないため、ほとんどの方は気づいていません。症状に気づく場合でも、「パソコンの動作が遅くなった」、

「パソコンが急に動作しなくなることがある」など、「何か変だな」と思う程度です。このように、症状が現れていない方も、感染している可能性がありますので、以下のサイトで感染していないかのチェックと、感染しないための対策をしましょう。  
【ボットウイルスの駆除・対策手順】サイバークリーンセンター (<http://bot.ccc.go.jp/>) にアクセスしてください。

【感染しないための 3 つのポイント】① Windows Update を行う②ウイルス対策ソフトを導入する③ブロードバンドルータを使ってインターネット接続をする。

■お問い合わせ先  
自治行政局地域情報政策室  
☎ 03 - 5253 - 5252

### 民間企業等の広告入り封筒を使用します

#### 経費削減に向けて

市では、民間企業等の広告を掲載した封筒の使用を開始します。これは、広告代理店等から広告が掲載された封筒を寄附してもらい、市の業務に使用することにより、市は封筒の購入や印刷の費用が不要になり、経費削減につながるものです。市民の皆さんのご理解をお願いします。

■お問い合わせ先  
市財政課経営分析係  
(内線 381)

### U・I ターン就職希望者と県内企業の出会場の場として

#### 宮崎県ふるさと就職説明会開催

人材を求める県内企業と U・I ターン就職希望者、新規学卒予定者を応援するため、県外 3 会場で開催説明会を開催します。  
【開催日・会場等】※参加無料  
◎東京会場＝平成 21 年 4 月 18 日（土）に都道府県会館で  
◎福岡会場＝平成 21 年 5 月 9

日（土）に天神ビルで  
◎大阪会場＝平成 21 年 5 月 23 日（土）に大阪駅前第 3 ビルで

【開催時間】午後 1 時～午後 4 時（受付：午前 11 時～）

【対象】U・I ターン就職希望者・新規学卒予定者

【参加企業】県内で就業する人材を募集する企業（参加企業は宮崎県庁ホームページ等でご確認ください）※ホームページは「宮崎県就職説明会」で検索できます。

■お問い合わせ先  
宮崎県労働政策課  
☎ 0985 - 26 - 7109

## ・募 集・

### 定額給付金給付事業事務に携わる臨時職員を募集

#### 市役所臨時職員募集

市では、定額給付金給付事業事務に伴い、下記のとおり臨時職員（事務職）を募集します。  
【募集人員】◎雇用期間：平成 21 年 3 月 9 日～平成 21 年 5 月 31 日＝3 人 ◎雇用期間：平成 21 年 3 月 9 日～平成 21 年 8 月 31 日＝2 人

【賃金】日額 5,700 円  
【勤務条件】市の職員に準ずる  
【選考方法】書類選考（市様式の履歴書）と面接  
【申込期限】平成 21 年 2 月 27 日（金）まで

【申込方法】市様式の履歴書を市企画政策課に提出

■お問い合わせ先  
市企画政策課（内線 322・323）

### 刈草を家畜粗飼料やたい肥等に活用ください

#### 刈草の提供希望者を募集します

国土交通省では、川内川の堤防等の維持管理のため、除草作業を業者に委託して行っています。その刈草を資源としての有

効利用を図るため、地域の皆さんに提供し、家畜粗飼料や畑等の敷き草、たい肥などに利用していただこうと考えています。草刈りから梱包までは業者の方で行いますが、現地からの持ち出しは利用者本人に行ってください。この刈草をご希望の方は、下記までご連絡ください。  
【申込締切】平成 21 年 3 月 31 日（火）※締切を過ぎた申込は受け付けられません。  
※今回の募集は、許可制による個人の採草とは異なります。  
※登録期間は 1 年間です。今まで登録をされていた方で引き続きご希望の方も、新たに申込みが必要です。  
※梱包の際、刈草の中のごみはある程度分別しますが、幾分混入していることも考えられますので、飼料等への利用は注意が必要であることをご理解ください（刈草の梱包の大きさは、直径 50 cm×長さ 73 cm 程度）。  
※販売等の営利目的での使用はできません（販売の事実が確認

された場合、その方への配布を取り止めます）。

■お問い合わせ先  
国土交通省川内川河川事務所京町出張所技術係・事務係  
☎ 0984 - 37 - 1151

### 15 歳～60 歳代までの生徒が在籍しています

#### 宮崎県立宮崎東高校通信制生徒募集

宮崎県立宮崎東高等学校では、下記のとおり通信制生徒を募集します。

【募集人員】350 人（転編入を含む）

【学習方法】自宅でのレポート作成を中心とする「自学自習」が原則。月 2～3 回のスクーリングに出席。

【資格】中学卒業または同程度の学力を有する方。

【出願期間】平成 21 年 3 月 19 日（木）～3 月 30 日（月）

【選抜検査】作文、面接、出願書類により選考

【転編入学】新入学とは別日程で募集し、作文、面接、出願書類により選考。

※詳しいことは下記にお問い合わせください。

■お問い合わせ先  
宮崎県立宮崎東高等学校通信制  
☎ 0985 - 27 - 7794

## ・イベント・

### 多くの植木や花が並び春を感じさせる飯野植木市

#### 「飯野植木市」開催のお知らせ

「飯野植木市」が下記のとおり行われます。2 日間、歩行者天国となった通りには植木や花など、多くの店が並びます。また、綱引き大会や抽選会などの催しも企画されています。多数、お越しください。

【開催日】平成 21 年 3 月 7 日（土）・3 月 8 日（日）の 2 日間

【会場】飯野町区商店街（えびの市役所飯野出張所周辺）

【歩行者天国時間】

7 日：午前 10 時～午後 5 時  
8 日：午前 9 時～午後 5 時

■お問い合わせ先  
えびの市商工会  
☎ 0984 - 35 - 1544

## 119 だより



### 災害への備えは大丈夫ですか？

昭和 43 年 2 月 21 日午前 8 時 51 分、えびの地震が起こった日です。災害が発生すると、消防などの公的機関では、すべてに対応できないことがあります。非常持出品の準備や避難先の確認が必要です。もし夜に地震が起きたらどうしますか？停電等で周りが見えないときの避難はとて大変です。ガラスの破片で足を切ることもあります。寝具の横に靴を用意しておくのもいいでしょう。

3 月 1 日から 7 日まで、春の全国火災予防運動が実施されます。この運動を機会に、家の人や近所の方と防災に対する予防と備えについて、ぜひ話し合ってみてください。

1 月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	1 件	年計	1 件
	救急	72 件	年計	72 件

■えびの消防署 ☎ 0984 - 33 - 6119

## 110 だより



### 飲酒運転根絶に向けて

2 月 1 日から 2 月 10 日までの間、飲酒運転根絶運動を実施しました。

地域、職場、家庭等における飲酒運転を許さない環境づくりと、飲酒運転根絶気運を高めましょう。

なお、今年の 6 月 1 日から罰則が厳しくなり、酒酔い運転の免許取消欠格期間が 3 年以上、0.25 mg 以上の酒気帯び運転が免許取消し、0.15 mg 以上の酒気帯び運転が 90 日の停止となります。

1 月の交通事故 発生状況	人身	9 件	年計	9 件
	物件	25 件	年計	25 件

■えびの警察署 ☎ 0984 - 33 - 0110

## 心の一首一句

短歌

寒風に淡く頬染め登校の

子ら笑み残し駆けて行きたり

春まだ浅き早春の朝、子どもたちは朝霧の中を明日という未知の世界へ希望を持って頬を真赤に染めながら学校へと向かう。その子どもたちを見送りつつ、作者は遠く離れ住む孫に思いを馳せているのである。次世代の子どもたちに緩やかで、心豊かな本当の世界の来ることを願わずにはいられない。

(評 竹下妙子)

俳句

冬耕の夫の背少しまがりをり

白鳥区 中堀ふじ子

夫は今年還暦を迎えます。五人家族が長かった我が家も今では二人暮らしになりました。来し方と同じように、これからも泣いて笑って喧嘩して支え合いながら過ごせますように。

(自註)

詩

名残り

上浦区 玉村キクエ

南天の実 きんかん  
どんぐり 山いちごの葉  
松ぼっくり

ビニールの袋の中から  
歓声がひびく  
足音が聞こえる  
語らいがこぼれる

廊下に無造作に ポツンと  
まごたちのぬくもりが伝わる  
つかの間の掃帚・・・なごり

ありますか、好きだと言える一冊が。

## おすすめの 一冊



### 『乙女詩集・恋』

竹久夢二／著  
(河出書房新社)

「乙女」という言葉になぜか気恥ずかしく、なぜか心がくすぐられます。そんな「乙女」の恋の喜び、孤独でやるせない胸の内、ほのかな夢と憧れを、時代を超えても色あせない夢二の詩がつづられています。春の草花と、優しい風にスカートの裾を揺らしながら、この本と話してみませんか。

BOOK CORNER

■推薦：市民図書館

### Editor's

◎編集後記

市町村広報活動の向上と促進を図るために毎年行われている宮崎県広報コンクール。先日、平成21年宮崎県広報コンクールの審査結果の通知があり、広報紙の部(市部)で特選(平成20年7月号)、一枚写真の部で特選(平成20年3月号表紙)を受賞することができました。私が広報担当になってから、広報紙の部、一枚写真の部で特選を受賞することは初めて。ダブル受賞も初めてで、嬉しくて嬉しくてたまりませんでした。これも市民の皆さんや職場、家族の協力があったからこそです。これを大きな励みに、これからも広報紙作製にがんばりたいと思います。(補元)

### ◎えびの市の人口

男性/10,282人(-16人) 転入/46人  
女性/11,717人(-7人) 転出/51人  
合計/21,992人(-23人) 出生/15人

### ◎えびの市の世帯数

9,109世帯(-15世帯)

(平成21年2月1日現在)

今月の納税

固定資産税 第4期  
国民健康保険税 第8期  
3月2日までに納めましょう。

あなたもつくってみませんか。

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 0984-37-3056

(俳句) 阿野文雄さん ☎ 0984-37-1653

(詩) ポエム同好会(市田寛幸さん) ☎ 0984-37-2528まで。



## いきいき!健康

Let's Lead A Healthy Life!

### 心の不調とうつ病

■山之口保健師(健康保険課)

人は色々なことで気分がふさぎ込み、元気がなくなり、大抵は自分の力で元気を取り戻して生活を続けますが、数週間以上続く場合があります。各種ストレス等が原因となって起きる心の風邪ともいわれる「うつ病」は、生涯に約15人に1人は経験するという身近な病気です。多くの場合、早めに気づき治療することで回復します。

検査をしても異常はないのに、こんな不調がしばらく続いていませんか。いくつかあてはまる場合は、うつ病の兆しかもしれません。

①体がだるい②すぐに疲れる③頭がはっきりしない④肩や首がこる⑤のどが詰まった感じ⑥お腹がすかない⑦テレビも面白くない⑧家事や仕事をてきぱきこなせない⑨気分が沈む⑩何をしてもおっくう

また、うつ病のきっかけとなるものは次のようなことがあるといわれています。

①職場の配置転換、昇進、転勤、就職など②子どもたちが進学、就職、結婚などで家を出て行く時③引っ越し、新築、改築など(就職、進学での転居も)④

病気やケガで生活パターンが変わる時⑤家族のメンバーの出入りがある時(死亡・別居・誕生・同居人増等)⑥心理的負担が急に増加するか軽減する時⑦身近な人、大切なもの、財産等をめぐる喪失体験

人は自分にとって大切なものを失った時などに気分が落ち込み、悲しみ、むなしさ、気力の低下などを感じます。それが体の症状として出ることもあります。例えば、不眠、頭痛、疲労感、食欲不振等、これがうつ状態です。健康な人なら、失った事実を次第に認め、悲しみや喪失感を体験しながら新たな現実を受け入れるという形で、うつ状態を克服していきます。ところが何か月も立ち直れない場合があります。

うつ状態の時は、脳内の気分や意欲、記憶などをコントロールし、心と体の働きを活性化させる物質の働きが低下していると考えられています。うつ病の治療は期間も長く、根気がいりますので、うつ状態が何か月も続くようであれば、精神科や心療内科に相談することをお勧めします。

### 『私と男女共同参画』

男女共同参画社会基本法ができて早10年になろうとしています。市民の意識が、どのように変わったのか、私自身も男女共同参画セミナーに出席する程度なので現状は分かりませんが、以前は、「おなごんよしで!」と言われては反発して議論したものでした。気のせいでしょうか。最近、私の周りではその言葉もあまり聞かないような気がします。DVやセクハラに対する意識も、かなり浸透してきているのではないのでしょうか。広報の力かと思えます。



古川あけみさん(白鳥区)

我が家は、夫と二人でピーマンと完熟キンカンを作る専業農家です。作物は「生き物で気ま

### 男女同参画だより

ぐれ」で、愛情を注がないと微笑んでくれません。自然の力は大きく大変な作業ですが、結果が良いと最高の幸せをくれます。お互いすべての作業をしますが、主に夫が稲作とキンカン、私がピーマンと伝票整理等の事務を担当し、地域の活動に参加すること等を含めた、二人の言葉で作った家族経営協定を結んでいます。小さな取り決めですが、文章に書いてみて改めて責任を感じました。ぜひ皆さんも協定を結んでみてください。自分磨きとなり、新たな能力が発見できると思います。

今年もキンカンの収穫が始まりました。生産者のところには、夫婦二人の名前を記入しています(共同で生産したキンカンだから)。小さなことかもしれませんが、仕事や家庭で相互を認め合う、これが我が家の男女共同参画です。



# ふるさと散歩

Furusato-sanpo

124

## 大河平氏館跡（上大河平地区）



大河平氏館跡の「築山の斜石」。

上大河平地区に大河平氏の館跡があります。館跡は、今も元屋敷という地名が残っています。現在休校中の「大河平小学校」が大河平家の住居跡で、間口約一四〇メートル、奥行き約一〇〇メートルの屋敷地は、周囲が土塁で囲まれています。道路沿いには水路があり、この水路は堀跡の可能性もあります。

大河平の初代八代隆屋が六六の家臣とともに北原氏を頼って大河平に移住。隆屋は永禄五年<sup>1562年</sup>に、栗野城で島津義弘に拜謁し、大河平の地を本領として与えられ、北辺の警備を任せられました。そして、八代姓を大河平姓に改め大河平隆屋と名乗ります。永禄七年五月二十九日、今城を伊東の大軍が急襲し、城主大河平隆次が戦死後、球磨相良士皆越六郎左衛門が義弘公から大河平を給わり、五代大河平左近衛将監隆俊と改めます。

当時鹿兒島の城下土がたびたび館を訪れたともいわれています。築山の石が現在も大河平小学校校庭の南東に残っており、本門の礎石は、築山から西に十数段のところに残っているといわれています。義弘公が来訪した際に開門されたといわれています。

明治一〇年の西南の役の際に館は全焼。その後、一五代の大河平隆芳は記憶をたどって絵師の小波南洋魚青に館の彩色画を描かせました。その「大河平屋敷絵図」は、昭和六〇年三月一日に、市の有形文化財に指定され、今でも大切に保存されています。

（文）歴史民俗資料館・麦田勝